

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域交流や日常的な外出機会がとれていない	コロナ5類に変更後他事業所と合同行事を開催する。	コロナ状況を見ながら利用者様の意見を聞き外出や地域交流ができるようにする。	12ヶ月
2		応急手当の訓練がコロナ禍の為出来ていない。	普通救命講習受講者を職員の50%以上とする。	コロナ状況を見ながら普通救命講習をうけていただけの機会をつくる。	12ヶ月
3		ヒヤリハット報告はあるが活かせていない。	ヒヤリハット報告を活かすことにより大きな事故を未然に防いでいく。	ヒヤリハットをグラフ化にしスタッフが見やすい位置などに掲示する。ミーティング等でユニット毎の多かったヒヤリハットについて話し合うようにしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。